

宿題についての考えをお聞かせください

低学年の小学生の子供に、自身で勉強の必要性に応じて、自主学習をしてください。ではどうしてもやらなくなると思います。私自身も子供の頃そうでしたので。ただ宿題は家庭学習の一つという認識もわかります。ですので、理想としては今日の全授業内容の振り返りが、ノート見開き1ページ分ぐらいに収まる量で出ると良いなとは思っています。授業内容の理解がより深まるという観点からです。ただ、そうなる教材を準備する先生方の負担も考えなくてはならないと思います。ですので、例えば教材会社が各単元の問題をネット上にアップして、子ども達のPCやタブレットを使って解答をすれば、先生方が1から問題作する必要もないのかと思います。教科書とリンクしていれば、理解もし易いと思います。また、通信教育等にもあるように、即座に正誤が出るというと思います。総括すると、低学年のうちには少なくとも必ず毎日学校から指示して頂き、中学年でさかろんノートなどの調べ物学習と半々のハイブリッド、高学年では自主性を重視してさかろんノートなどが良いのではないかと私は考えます。また何か方針が固まった際には、入学時等に学校ビジョンとして周知すると良いと思っています。

宿題を出していただけることで、学校での授業の進捗やどのようなことを学んでいるのかがわかるため、親子のコミュニケーションの意味でも非常に有意義であると感じます。体力アップなど、毎日続けることに意味がある宿題に関しては、少し大変な面もありますが、体力作りだけでなく「毎日続けることの大切さ」を先生方が指導してくださっているのか、子どもが自ら感じ取っているようです。本宿題をきっかけとして、今後何か目標(将来の夢も含めて)ができた時に、コツコツやることの大切さを親も伝えていきたいと考えています。(小学校低学年の保護者)

少ないと思う。

宿題は机に向かう習慣をつけるためにも必要だと思います。自分の子ども時代に漢字をたくさん書いて覚えるなど量をたくさんこなすことだけで考える工程を飛ばしてしまう学習は、身につけにくいと思います。覚え方のコツなども各学年の通信などで紹介していただくと、親も話題にしながら取り組めて家庭内でも定着を目指すことができるかと思っています。家庭での丸付けですが、丸付けのやり方を事前に教えていただきたいです。赤丸と青丸の区別や平仮名は形をきれいにするために親が書いたものをなぞらせてよいのかの程度のものには直した方がよいのかかわらずに戸惑ってしまいました。家庭での丸付けは、子どもの理解度を知ったりやる気を引き出すにはいいことだと思つので、テクニックを教えてくださいと助かります。夏休みの自由課題はたくさんのもがあり、子どもの興味に合わせて選ぶことができたので良かったです。絵や作品を送るものも多く送料がかかるものもあるので、学校提出の課題も増やしてもらえると複数の課題にチャレンジできると思います。

基本的には宿題が毎日あるのは良い事だと思います。ただ私が心配なのはここ最近猛暑が続いてる中、持ち帰ってくる教科書、ノートが重い事です。せめて算数、音読と分けて宿題を出して頂けたらその日の教科の教科書だけで済みます。もちろん宿題がないからといって他の教科の復習をしないのは良く無いかと思いますが、せめて今の時期や他に持ち物が多い場合は配慮していただきたいです。少し話が逸れてしまい申し訳ございません。

音読や体力アップなどは別にして、宿題は基本的に廃止するのがよい。もしくは毎日自主学習など自由度の高い形にするのが望ましい。うちの子どもは読書が好きで家でもよく本を読んでいる。本を読んでいると他のことが手につかないし時間を忘れてしまうのでこちらから声をしたり褒めたり褒めたり発破をかけたり、試行錯誤してなんとか毎日宿題をやらせている状態である。私個人としては、宿題をやれなくても本人がそれでよいならそれでいいと思っているが、子供本人はやりたくないけどやらないで行くのは嫌だと言うので毎日家庭で苦しい時間が流れている。嫌々やる勉強は身に付かないのではないかとも思うし、本人が好んでしている読書やもの作りなどを中断させて宿題をやらせるのも心苦しい。宿題を出してもらうことで本人の苦手部分や理解できていない部分などを親も知ることができるという良い面もあるが、今出されている僅かな宿題でさえ、毎日苦しい状態である。

いつも保護者の声を聴いてくださりありがとうございます。息子(1年)の反応を見ると、どの宿題も楽しんでます。ですが、宿題は思い切ってなしにした方がいいと思います。理由は大きく2つです。1、学力(気力含め)をアップさせるためには余白が必要。授業中十分勉強をしているはずなので(少なくともそういう場には同席している)、家ではなるべくポーツしたり、リラックスして脳を休めた方がいい。また、先生も宿題を考えたり丸つけしたりする時間がなくなれば余白が生まれ、その分本来やりたかったことに時間や労力を割けるのではないかと想像します。2、自分で考える力を育てたい"宿題=こなすもの"になってしまうと、学習効果が出ないだけでなく、受け身な姿勢が定着してしまいます。家庭学習は、自分で興味を持ったことを、自分のタイミングで取り組めばいいと考えます。また、生活の全てに学びはあるので、国算理社のようなわかりやすい教科に縛られず、広い視野で、長い目で、子どもを見守れたらいいなと思います。

お世話になっております。個人的な意見ですが、受験をする場合、家庭で沢山学習する必要がある為、宿題は少ない方が良いでしょう。宿題が多くなるとやり切ることが出来ず負担となるからです。漢字や、さかろんで丁度良いと感じています。

私は宿題は、自宅で勉強の習慣をつけることや、授業の復習をして学習の定着に結びつくと思うので必要と考えています。ただ、段々と学年が上がるにつれて、量も増えていき、習い事のある日は大変な時もあります。出来たら、日々の音読・体力アップ、さかろんに加えて出る宿題が、国語か算数どちらか1教科にして頂けるとまだなんとか出来ると思います。でも、日々の努力が1番大事だと思っているので、宿題を出して頂けることはありがたいと思っています。いつも色々ご提案しながら決めてくださりありがとうございます。